

**「BladeSymphony」の小型高集積モデル「BS320」において
サーバ処理の負荷分散を実現する「ロードバランサブレード」を追加**
「ロードバランサブレード EasyStart サービス」により Web システムの設計、構築コストを約 30%削減



「ロードバランサブレード」

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆/以下、日立)は、このたび、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」の小型高集積モデル「BS320」におけるサーバブレードラインアップに、サーバの負荷状況に応じてネットワーク処理を複数のサーバに分散する機能を持つ「ロードバランサブレード」を追加し、7月6日から販売を開始します。

また同時に、「ロードバランサブレード」を用いた Web システム^(*1)のネットワーク設定をあらかじめ実施、検証して出荷する「ロードバランサブレード EasyStart サービス」を提供します。本サービスを利用することにより、標準的な Web システムにおけるハードウェアの設計、構築にかかるコストを約 30%^(*2)削減することが可能です。

*1 Web システム :企業内情報システムや電子商取引といった、ネットワーク上の文書や画像の閲覧、アプリケーションの実行などを行うシステムの総称

*2 ラックマウントタイプのロードバランサ専用装置で構成した場合との比較

急速なビジネスの成長や変化に伴いシステムが複雑化しており、複数のサーバをネットワークで接続して利用する Web システムにおいても、統合運用、集中管理によるシステムの最適化や TCO (Total Cost of Ownership)削減といったニーズはますます高まっています。

このような背景のもと、日立ではこれまで、サーバの記憶容量を拡大できる「HDD 拡張サーバブレード」やネットワーク性能を強化できる「PCI 拡張サーバブレード」などを提供し、バックアップシステムなど周辺機器を含めたシステム統合を提案してきました。そしてこのたび、新たに「ロードバランサブレード」と「ロードバランサブレード EasyStart サービス」を提供することで、Web システムを 1 シャーシで容易に構築できるようになるなど、さらなるシステム統合や TCO 削減といったニーズに対応します。

■新製品、サービスの特長

1. Web システムを 1 シャーシで構築可能なことにより、省スペース化を実現

業界をリードする高性能なロードバランサ製品を提供する A10 Networks Inc. 製のサーバ負荷分散装置用 OS「Advanced Core Operating System」を搭載した「ロードバランサブレード」を、小型高集積モデル「BS320」のサーバブレードラインアップに追加しました。これにより、Web システムを 1 シャーシ内にコンパクトに構築することができるため、外付けのロードバランサ専用装置を用いた場合と比較して、約 40%の省スペース化を実現することができます。

2. 「ロードバランサブレード EasyStart サービス」により、Web システムの設計・構築コストを削減

専門の技術者が複雑な各種設定^(*)3)をあらかじめ実施、検証してから出荷する「ロードバランサブレード EasyStart サービス」を提供します。本サービスにより、ハードウェアの設計・構築期間を短縮することで、標準的な Web システムにおけるハードウェアの設計、構築にかかるコストを約 30%削減することができます。

またハードウェアだけでなく、アプリケーションも含めた導入をさらに容易にするため、各種ミドルウェアとの連携を強化しました。日立の SOA 基盤ソフトウェア「Cosminexus」(コズミネクス)との検証を重ね、Web サーバの構築基盤も含めて最適化した構成を提供できるほか、企業ポータルシステム構築ソフトウェアとして実績のある Microsoft 社の「Microsoft® Office SharePoint® Server」と組み合わせ設計、構築ソリューションも提供していきます。

^{*}3 ネットワークや「ロードバランサブレード」の冗長化など、標準的な Web システム向けの設計をブレードサーバで最適化した設定

なお今回、「BS320」では価格改定も実施しており、SAN^(*)4)接続を行うシステムで当社従来モデルと比較し最大約 25%削減するなど、初期導入コストの低減を実現します。

^{*}4 Storage Area Network: ディスクアレイ装置やテープ・ライブラリ装置をサーバと接続させる専用のネットワーク

本発表に際し、A10 Networks Inc.から以下のコメントをいただいています。

■ A10 Networks Inc. Founder and CEO Lee Chen氏

A10 Networks は、日立製作所の統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」の小型高集積モデル「BS320」における「ロードバランサブレード」の発表を歓迎いたします。「ロードバランサブレード」は、日立のプロフェッショナルサービスと A10 Networks の製品力の組み合わせにより生み出された最高の製品であると確信しております。マルチコアプロセッサに最適な弊社製の負荷分散装置用 OS を搭載した「ロードバランサブレード」を日立のもつ高度な技術・ノウハウを用いてシステム設計・構築することで、Web 3 階層システムなどの容易な導入やシステム統合を強力にサポートし、TCO の低減に貢献できるものと確信しております。今後も、日立との協力関係のもと、お客様に最適なシステムを提供して参ります。

■今回発表した新製品、新サービスの価格と出荷時期

製品、サービス	概要	価格	出荷時期
ロードバランサブレード	<ul style="list-style-type: none"> ・インテル® Xeon® プロセッサ 5500 番台 1 (4 コア) ・最大メモリ容量 2GB x 3 ・内蔵ディスク 32GB(2.5 型 x1) ・最大スループット 1Gbps ・最大レイヤ 7 スイッチング能力 220,000CPS^(*5) 	2,940,000 円～ (税抜 2,800,000 円～)	7 月 31 日
ロードバランサブレード EasyStart サービス	小型高集積モデル「BS320」において、「標準サーバブレード」と「ロードバランサブレード」のシャーシ内ネットワークやロードバランサシテム構築を、あらかじめ実施、検証して出荷する	336,000 円～ (税抜 320,000 円～)	

*5 CPS : 1 秒あたりの HTTP 処理数

■「日立uVALUEコンベンション2009」出展について

日立は、2009年7月22日～23日に東京国際フォーラムで開催する「日立uVALUEコンベンション2009」において、統合サービスプラットフォーム「BladeSymphony」を出展します。今回発表した「ロードバランサブレード」もあわせて展示します。

「日立uVALUEコンベンション2009」オフィシャルサイト: <http://hitachi-uvcon.com>

■他社商標注記

- ・ インテル、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- ・ A10 Networks、A10 Networks のロゴは、米国その他一定の国における A10 Networks, Inc.社の商標または登録商標です。
- ・ Microsoft、SharePoint は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ その他、記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

■製品情報

<http://www.hitachi.co.jp/bds/>

■製品お問い合わせ先

HCA センター 電話:0120-2580-12 利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00(土・日・祝日を除く)

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
